東京都立大森高等学校 平成31年度 国語科 国語総合現代文 年間授業計画

教科：国語科 科目：国語総合現代文 単位数：3単位

対象学年組：第1学年A組～F組

教科担当者：古宮（展開前）㊟、小池（展開中）㊟、今里（展開後）㊟

使用教科書：明解国語総合改訂版（三省堂）

使用教材：常用漢字の1・2トライ（浜島書店）、新版三訂カラー版新国語便覧（第一学習社）、ワークシート

	指導内容	科目 国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	随想 「負け方を習得する」	<ul style="list-style-type: none"> 全文を通して筆者の主張を読み取り、内容を整理する。 勝ちにこだわることの多い現代社会における筆者の問題提起を正しくとらえる。 筆者が考える「適切な負け方」「意義のある負け方」を整理する。 筆者が考える「適切な負け方」「意義のある負け方」に対する自分の意見を持つ。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	9
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
5月	小説 「オムライス」	<ul style="list-style-type: none"> 現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得する。 少年の人物像を読み取り、心情の変化を表現に即してとらえる。 比喩表現や体言止めの多様など、文章表現に着目し、その効果を学ぶ。 少年にとって「オムライス」とは何かを考え、作品の主題に迫る。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	7
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
	中間考査		考査の結果 提出物	1
6月	評論 「水の東西」	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読み方を学習し、東西の文化的違いについて考える。 対比表現に着目し、筆者の主張を的確に読み取る。 二項対立によって展開される評論の基本的な形式について理解する。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	8
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
6月	小説 「とんかつ」	<ul style="list-style-type: none"> 描かれた人物の人物像や心情を理解し、その言動の意味を表現に即してとらえる。 方言の効果や物語の舞台に着目し、リアルな読みを深める。 親子と女将の心の交流をとらえる。テーマを支える小道具としての「とんかつ」の役割をとらえる。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	10
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
7月	短歌 「遠い片手 短歌9首」	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返し読んで、リズムを味わい、短歌に現された情景と心情を読み取る。 いくつかの短歌について味わい、三十一字に込めた作者の心情について整理する。 気に入った短歌の一つを選び、その短歌についての鑑賞文を作成する。 	ワークシート・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	6
	1・2トライ			
	期末考査		考査の結果 提出物	1
7月	短歌制作	<ul style="list-style-type: none"> 筆ペンを用いて短冊に書き、森高祭の作品を仕上げる。 	ワークシート、作品	4
8月				
9月	評論 「発見」最初は気づかない	<ul style="list-style-type: none"> 科学における発見とは何か、筆者の体験を通じた考え方について理解を深める。 科学的な発見に立ち向かう科学者の精神のあり方について読み取る。 科学者の対象との向き合い方について考えを深める。 故事成語を中心とした文章展開をとらえ、故事成語が何のたとえになっているかを読み取る。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	9
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
9月	評論 「魚は陸から離れられない」	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を、文章だけでなく、図版やグラフなどの資料の情報で検証しながら理解する。 具体例、参照すべき図版やグラフの数値が論理と結びつけて展開される文章の構成を理解する。 魚の生態を文章から読み取り、自然と人間の関わりについて考えを広げる。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	8
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
10月	中間考査		考査の結果 提出物	
	小説 「羅生門」	<ul style="list-style-type: none"> 作者について理解を深める。 便覧を用いて、時代背景や平城京の様子を知る。 小説の背景について文章に即して正確にとらえる。 追いつめられた状況の中で、人間の考え方や心の動きについて考える。 場面の推移や比喩表現に注意しながら、主人公の心理の移り変わりをとらえる。 場面の推移に従い、登場人物の心情や行動がどのような表現で描かれているか、理解する。 『今昔物語集』の記述と比較して、作品理解をより深める。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	15
11月	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
12月	問題解決	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成をとらえ、比喩などの表現技巧を文脈の中で理解する。 	ワークシート	3
	1・2トライ			
	期末考査		考査の結果 提出物	1
12月	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> 感想文などを書く。自分の考えを文章にして正しく相手に伝える。 	ワークシート	3
1月	評論 「届く言葉、届かない言葉」	<ul style="list-style-type: none"> 「届く言葉」と「届かない言葉」の違いについて考えを深める。 具体例の内容と、それを示す意図をとらえ、筆者の主張を明らかにする。 文章の構成における段落と段落との関係について理解する。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	8
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
2月	小説 「バスに乗って」	<ul style="list-style-type: none"> 状況と人物の関わりについて注意を払いながら文章を読む。 会話の内容に着目し、それぞれの人物像を読み取る。 一つ一つのエピソードが語っていることの意味を理解し、少年の心情を読み取る。 構成に着目してできごとをとらえ、筆者の思いを読み取る。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	10
	1・2トライ	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの学習をし、確認テストをする。 		
3月	学年末考査		考査の結果 提出物	1
	考査返却・解説、総括			1

東京都立大森高等学校 平成31年度 国語科 国語総合古典 年間授業計画

教 科：国語科 科目：国語総合現代文 単位数：3単位

対象学年組：第1学年A組～F組

教科担当者：今里 ㊟、江黒 ㊟、小池 ㊟、松本 ㊟

使用教科書：明解国語総合改訂版（三省堂）

使用教材：新版三訂カラー版新国語便覧（第一学習社）、新精選古典文法（東京書籍）、ワークシート

	指導内容	科目 国語総合古典 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4月	古文の世界へ	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いの法則のうち主なものを理解し、現代仮名遣いに直すことができる。 ・歴史的仮名遣いの法則に基づき、正しく読むことができる。 ・古語の響きに慣れ、リズムを感じて音読することができる。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	3	
	百人一首 虎のそら寝	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 			
5月	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・古語で書かれた文章を読み、古典読解の基礎基本を身につけることができる。 ・歴史的仮名遣いや句読点に留意して音読することができる。 ・脚注を参考にしながら、大まかな現代語訳を自分でつくれる。 ・登場人物の心情を想像し、話の展開の面白さを味わう。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	5	
	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 			
	中間考査		考査の結果 提出物	1	
6月	徒然草「高名の木登り」	<ul style="list-style-type: none"> ・古語で書かれた文章を読み、古典読解の基礎基本を身につけることができる。 ・歴史的仮名遣いや句読点に留意して音読することができる。 ・脚注を参考にしながら、大まかな現代語訳を自分でつくれる。 ・登場人物の心情を想像し、話の展開の面白さを味わう。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	6	
	品詞、動詞の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な動詞の活用三種類を理解する。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	2	
	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 			
7月	活用の種類 四段活用、上二段活用、下二段活用	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な動詞の活用三種類を理解する。 	ワークシート・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	2	
	期末考査		考査の結果 提出物	1	
8月					
9月	枕草子「にくきもの」	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な古文単語を覚える。 ・現代語訳をつくり内容を読みとることができる。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	6	
	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 			
	伊勢物語「芥川」 「筒井筒」	<ul style="list-style-type: none"> ・古典に描かれる恋愛観や人生観にふれ、現代と比較し読み味わう。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	7	
10月	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記。 			
	中間考査		考査の結果 提出物		
	漢文の世界へ 「故事成語」	<ul style="list-style-type: none"> ・訓読文に送り仮名を補いながら書き下し文にすることができる。 ・置き字や助詞・助動詞に注意しながら、書き下し文を完成させることができる。 	授業中の発言・ノートの内容・ワークシート・提出物・小テスト	8	
11月	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 			
	虎の威を借り	<ul style="list-style-type: none"> ・故事成語のもととなった物語の内容を漢文で理解する。 ・禁止・使役・反語など基本的な句法を理解する。 	授業中の発言・ノートの内容・ワークシート・提出物・小テスト	6	
12月	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 			
	期末考査		考査の結果 提出物	1	
1月	平家物語「木曾の最期」	<ul style="list-style-type: none"> ・古語で書かれた文章を読み、古典読解の基礎基本を身につけることができる。 ・歴史的仮名遣いや句読点に留意して音読することができる。 ・脚注を参考にしながら、大まかな現代語訳を自分でつくれる。 ・登場人物の心情を想像し、話の展開の面白さを味わう。 	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト	8	
	2月	百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と内容の理解と暗記 		
	3月	学年末考査		考査の結果 提出物	1
考査返却・解説・総括				1	

東京都立大森高等学校 平成31年度 国語科 現代文B 年間授業計画

教 科：国語科 科目：現代文B 単位数：3単位

対象学年組：第2学年A組～F組

教科担当者：（ 松本 ㊟ ・ 常慶 ㊟ ・ 久松 ㊟ ・ 小池 ㊟ ）

使用教科書：明解現代文B 三省堂

使用教材：・常用漢字の1・2トライ 浜島書店 ・新国語便覧 第一学習社 ・その他自作プリント

	指導内容 □	科目（現代文B）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	授業ガイダンス	・授業の進め方や授業中の注意点、評価について理解させ、1年間の学習に対する心構えと見通しを持たせる。		1
	随想 「葉桜の頃」 1・2トライ	・随想の読み方を習得する。 ・具体例がどの意見と対応しているか理解する。 ・筆者が自らの体験からどのような考えに至っているのかを読み解く。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解 授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	3
5月	小説 「芋ようかん」	・現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得する。 ・主人公の過去と、現在おかれた状況について整理し、その行動とのつながりを読み取る。 ・登場人物の心理を変化させた事象に着目し、小説全体の構造とねらいを理解する。		6
	中間考査		考査の結果 提出物	1
6月	評論 「コンコルドの誤り」 1・2トライ	・評論の読み方を習得する。 ・筆者の言う「コンコルドの誤り」が人間の行動の特徴であることを理解する。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解	3
	小説 「ナイン」	・現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得する。 ・それぞれの場面における登場人物の言葉、行動から、その心情を読み取る。 ・最後の場面や、その後の登場人物の心情について考える。	提出物・小テスト・取り組み等	7
7月	期末考査		考査の結果 提出物	1
8月				
9月	評論 「想像する力」 1・2トライ	・本文を通読し、意味段落ごとに要約、整理する。 ・具体例と筆者の主張との関係を捉える。 ・筆者の意見をもとに自らの考えを確立し、他者と共有し、より深い学習へとつなげる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解	5
	詩 「永訣の朝」 1・2トライ	・近代詩の鑑賞の仕方を習得する。 ・表現上の特色について理解する。 ・妹の死を契機として、作者の心がどのように高められていったのかを読み取る。 ・作者の思いに迫り、自己の生き方に引きつけて考える。	提出物・小テスト・取り組み等	3
10月	中間考査			1
11月	随想 「蜜柑の受難」 1・2トライ	・随想の読み方を習得する。 ・具体例がどの意見と対応しているか理解する。 ・筆者が自らの体験からどのような考えに至っているのかを読み解く。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	3
	小説 「山月記」 1・2トライ	・すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞方法を習得する。 ・漢文脈を駆使した独特の表現を理解する。 ・主人公の返信に込められた意味を考え、この小説の主題をまとめ発表する。 ・原話の『人虎伝』との違いに目を向け、改めて「山月記」で焦点が当てられている部分を理解する。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	10
12月	期末考査		考査の結果 提出物	1
	随想 「反対語を意識して考えよう」 1・2トライ	・筆者の主張の概要を読み解き、主張に対する具体例を示す。	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	2
1月	小説 「カコの話」 1・2トライ	・現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得する。 ・小説の語り手の存在について意識しながら、全体の構成をつかむ。 ・作品の主題を理解し、人や人生に対する見方を深める。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	10
	2月			
3月	学年末考査		考査の結果 提出物	1

東京都立大森高等学校 平成31年度 国語科 古典A 年間授業計画

教科：国語科 科目：古典A 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組～F組

教科担当者：(松本 ㊟ ・ 古宮 ㊟ ・ 江黒 ㊟ ・ 久松 ㊟)

使用教科書：高等学校 改訂版標準古典A物語選 第一学習社

使用教材：・新精選古典文法改訂版 東京書籍 ・新版三訂カラー版新国語便覧 第一学習社 ・その他自作プリント

	指導内容 □	科目（古典A）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	授業ガイダンス	・授業の進め方や授業中の注意点、評価について理解させ、1年間の学習に対する心構えと見通しを持たせる。		1
5月	説話 古今著聞集 「小式部内侍が大江山の歌の事」 百人一首	・比較的短い説話を読むことによって、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・機知に富んだ和歌を味わうことで、和歌という日本語の言語文化への理解を深めさせる。 ・動詞の復習、基礎的な助動詞について理解させる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解 提出物・小テスト・取り組み等	4
	動詞の復習	・1年次に学んだ9種類の動詞の活用について復習することで、理解を定着させる。	知識・理解	1
	中間考査		考査の結果 提出物	1
6月	説話 十訓抄 「文字一つの返し」 百人一首	・比較的短い説話を読むことによって、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・機知に富んだ和歌を味わうことで、和歌という日本語の言語文化への理解を深めさせる。 ・動詞の復習、基礎的な助動詞について理解させる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解	4
	漢文 故事、寓話 「助長」 百人一首	・漢文に慣れ、訓読上のきまりをより正しく理解させる。 ・故事成語の由来を正しく理解させる。 ・漢文に親しみ、正しく音読したり、書き下し文を書けるようにする。 ・本文中の句形の読みと意味について理解させ、それに即して現代語訳させる。	提出物・小テスト・取り組み等	3
7月	期末考査		考査の結果 提出物	1
8月				
9月	物語 竹取物語 「帝の求婚」 百人一首	・昔話としてなじみのある作品を読ませ、古文に親しませる。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・係り結びの法則、形容詞、形容動詞、基礎的な助動詞について理解させる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解 提出物・小テスト・取り組み等	4
	漢文 故事、寓話 「嬰逆鱗」 百人一首	・漢文に慣れ、訓読上のきまりをより正しく理解させる。 ・故事成語の由来を正しく理解させる。 ・漢文に親しみ、正しく音読したり、書き下し文を書けるようにする。 ・本文中の句形の読みと意味について理解させ、それに即して現代語訳させる。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	3
	中間考査		考査の結果 提出物	1
11月	歌物語 伊勢物語 「初冠」「あづさ弓」 百人一首	・比較的短い歌物語を読むことによって、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・機知に富んだ和歌を味わうことで、和歌という日本語の言語文化への理解を深めさせる。 ・動詞の復習、基礎的な助動詞について理解させる。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	6
	漢文 故事 寓話 「推敲」 百人一首	・漢文に慣れ、訓読上のきまりをより正しく理解させる。 ・故事成語の由来を正しく理解させる。 ・漢文に親しみ、正しく音読したり、書き下し文を書けるようにする。 ・本文中の句形の読みと意味について理解させ、それに即して現代語訳させる。	授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	2
	期末考査		考査の結果 提出物	1
12月	随筆 枕草子 「中納言参り給ひて」 百人一首	・随筆を読ませ、作者の感情を読み取り、当時の社会のあり方やものの見方・考え方を理解させる。 ・文章の構成や展開を把握させ、作者の機知に満ちた言動を理解させる。 ・敬語について理解させる。(敬語の種類・敬意の方向)	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	7
3月	学年末考査		考査の結果 提出物	1

大森高等学校 平成31年度 教科国語 科目現代文A 年間授業計画

教科 科：国語 科目：現代文A 単位数：3単位

対象学年組：第3学年A組～F組)

教科担当者：(A組：久松) (B・D・E組：江黒) (C・F組：谷村)

使用教科書：(第一学習社『新編 現代文A』)

使用教材：(浜島書店『常用漢字の1・2 トライ』、第一学習社『カラー版新国語便覧』)

	指導内容	科目 現代文Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	授業ガイダンス	・授業の進め方や授業中の注意点、評価について理解させ、1年間の学習に対する心構えと見通しを持たせる。		1
	随筆「出島のチューリップ」	・随想的読解のしかたを習得する。 ・筆者にとって浅田さんがどのような存在であり、現在どのような心境で当時を回想しているかを読み取る。 ・言葉の重さや、自分の心に残る風景について、自己に引きつけて考える。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	4
5月	評論「支え合うことの意味」	・評論の読み方を習得する。 ・近代的な社会とは、どのような社会で、どのような問題点があるのかを読み取る。 ・筆者が「支え合いが常に求められるものである」と述べる理由を読み取る。 ・筆者の意見を参考にして、自らの生き方について考える。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	6
	中間考査		・考査の結果 ・提出物	1
6月	小説「卒業」	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・国や民族によってコミュニケーションの文化に違いが生じることについて、理解を深める。 ・国際化が進む現代社会において、日本人のコミュニケーションのどのような点が問題なのかを自らの問題として考える。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	7
	評論「コミュニケーションの文化」	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・国や民族によってコミュニケーションの文化に違いが生じることについて、理解を深める。 ・国際化が進む現代社会において、日本人のコミュニケーションのどのような点が問題なのかを自らの問題として考える。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	5
7月	期末考査		・考査の結果 ・提出物	1
	短歌創作	・文化祭で出展する短歌作品を創作する。 ・自分の日常を見つめ直し、さまざまな感情を言葉で表現する方法を工夫する。	・提出物	3
8月				
9月	小説「こころ」	・話の展開を把握し、登場人物の人物像や心情を読み取る。 ・題名にこめられた意味について考え、発表する。 ・小説に取り上げられているテーマについて考え、自分の意見を文章にまとめて説明する。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	13
	中間考査		・考査の結果 ・提出物	1
10月	小説「こころ」	・近代の長編小説を読解する。 ・話の展開を把握し、登場人物の人物像や心情を読み取る。 ・題名にこめられた意味について考え、発表する。 ・小説に取り上げられているテーマについて考え、自分の意見を文章にまとめて説明する。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	4
	評論「大量生産の眩暈」	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・本文の構成に注意しながら、筆者の考察がどのように展開しているのかを把握する。 ・大量生産に関わる筆者の認識を通して、現代社会と人との関係に対する理解を深める。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	8
12月	期末考査		・考査の結果 ・提出物	1
	小説「いろはにこんぺいとう」	・現代の短編小説を読解する。 ・話の展開を把握し、登場人物の人物像や心情を読み取る。 ・題名にこめられた意味について考え、発表する。 ・小説に取り上げられているテーマについて考え、自分の意見を文章にまとめて説明する。	・授業態度、発問評価、指名音読 ・課題の提出 ・定期考査	6
1月	学年末考査		・考査の結果 ・提出物	1
2月				
3月				

東京都立大森高等学校 平成31年度 国語科 古典A 年間授業計画

教科：国語科 科目：古典A 単位数：2単位

対象学年組：第3学年A組～F組

教科担当者：（今里 ㊟ ・ 古宮 ㊟ ・ 常慶 ㊟ ・ 谷村 ㊟ ・ 久松 ㊟）

使用教科書：高等学校 改訂版標準古典A物語選 第一学習社

使用教材：・新精選古典文法改訂版 東京書籍 ・新版三訂カラー版新国語便覧 第一学習社 ・その他自作プリント

指導内容 □	科目（古典A）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月 授業ガイダンス	・授業の進め方や授業中の注意点、評価について理解させ、1年間の学習に対する心構えと見通しを持たせる。		1
5月 物語（一）伊勢物語 「通ひ路の関守」 百人一首	・比較的短い段を読むことによって、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・機知に富んだ和歌を味わうことで、和歌という日本の言語文化への理解を深めさせる。 ・既習の動詞・助動詞について復習し、新出の敬語について理解させる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解 提出物・小テスト・取り組み等	5
5月 動詞の復習	・動詞の活用について復習する。	知識・理解	1
5月 中間考査		考査の結果 提出物	1
6月 物語（二）大鏡 「弓争ひ」 百人一首	・登場人物それぞれの性格の描かれ方を読み味わい、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・既習の動詞・助動詞について復習し、新出の敬語について理解させる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解	5
6月 漢文 故事・寓話 「画竜点睛」 百人一首	・漢文に慣れ、訓読上のきまりをより正しく理解させる。 ・故事成語の由来を正しく理解させる。 ・漢文に親しみ、正しく音読したり、書き下し文を書けるようにする。 ・本文中の句形の読みと意味について理解させ、それに即して現代語訳させる。	提出物・小テスト・取り組み等	3
7月 期末考査		考査の結果 提出物	1
8月			
9月 物語（三）源氏物語 「光る君誕生（桐壺）」 百人一首	・貴族の恋愛に関する物語を読み味わい、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・既習の動詞・助動詞・敬語について復習し、新出の敬語について理解させる。	関心・意欲・態度・聞く能力・書く能力・知識・理解 提出物・小テスト・取り組み等	8
10月 中間考査		考査の結果 提出物	1
11月 物語（三）源氏物語 「若紫」 百人一首	・貴族の恋愛に関する物語を読み味わい、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・既習の動詞・助動詞・敬語について復習し、新出の敬語について理解させる。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	8
12月 期末考査		考査の結果 提出物	1
1月 物語 源氏物語 「若紫」 百人一首	・貴族の恋愛に関する物語を読み味わい、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握させ、登場人物の行動や心情を読み取らせる。 ・既習の動詞・助動詞・敬語について復習し、新出の敬語について理解させる。	指名音読・授業中の発言・ノートの内容・提出物・小テスト等	4
1月 学年末考査		考査の結果 提出物	1